

令和4年2月16日

芸術文化団体

代表者各位

倉敷市文化交流会館

館長 奥迫 宏人

倉敷市文化交流会館利用団体アンケートについて（お願い）

春寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、倉敷市が策定した倉敷市公共施設個別計画（案）において、文化交流会館の1階練習室は、山陽ハイツの貸会議室と複合化し、文化団体の練習や地元団体の会議などに利用可能な施設として、整備が検討されています。整備場所は山陽ハイツ跡地（倉敷市有城）が予定されています。

文化振興財団として、練習活動がよりよい環境の中で行えるように、現在当施設を利用していただいている団体の意見を取りまとめ、市に提出したいと考えています。

についてはアンケートにご協力いただき、同封の返信用封筒で令和4年2月28日（月）【必着】までにご回答ください。よろしくお願いいたします。

【倉敷市公共施設個別計画の基本理念】

「できるだけ現在の機能を維持しつつ、次世代に過度な負担を残さない、安全で快適な市民生活と持続可能なまちづくり」のために、次の3項目を基本理念として策定

- ① 「延床面積の縮減による公共施設の総量適正化」
- ② 「大切な機能を未来に引き継ぐこと」
- ③ 「SDGsのうちの3つの要素（経済・社会・環境）を意識」

倉敷市文化交流会館

〒710-0052 倉敷市美和 1-13-33

TEL 086-434-0505 FAX 086-434-6088

担当 船橋・黒田

「倉敷市公共施設個別計画（案）」から文化交流会館の頁抜粋

●複合化 対象施設

■文化交流会館

建築年月日	1974.9.30	経過年数／法定耐用年数	47 / 41
複 合 化 針 方	・ 1 階の文化練習室、貸会議室機能は、山陽ハイツの貸会議室機能と複合化し、文化団体の練習や、地元団体の会議などに利用可能な貸室の整備を検討する。整備場所は、山陽ハイツ跡地で検討する。 ・ 3 階の国際交流情報機能については、庁舎等再編基本構想で整備を検討している複合施設棟において、機能の複合化を検討する。 ・ 複合施設棟に移転完了後、現施設は解体撤去する。		
整 備 時 期	計画前期	延 床 面 積	2,614 m ²
対 策 費 用 (千円)	解体撤去	文化交流会館 2,614 m ² ×28=73,192	
	建 設	■ 庁舎等再編基本計画における複合施設棟 ※複合施設棟の対策費用については、P34「中央図書館」等に計上。 ■ 山陽ハイツ跡地での新複合化施設 現時点では、整備内容、整備面積が未定のため、対策費用は明らかになった時点で計算する。	
	合 計	73,192	
備 考	・ 複合化した施設の面積規模は、今後、庁舎等再編基本計画、山陽ハイツ跡地整備事業の中で検討する。		

1 倉敷市文化交流会館の現状について、貴団体のご意見をお聞かせください。

① 練習室の広さ・設備・機能について

② 楽器庫の広さ・設備・機能について （※楽器庫利用団体のみ回答ください）

③ その他（トイレや駐車場等）について

④ 利用時間について

⑤ 利用料金について

⑥ 予約・受付体制について

⑦ 芸術文化団体運営会議について

裏面あります

2	整備を検討している複合施設について、貴団体のご意見をお聞かせください。
	① 施設（規模・機能、楽器庫、その他）について、特に希望すること
	② 運営面（利用時間・運営体制等）について、特に希望すること
	③ 今後の登録団体制度のあり方について 新しい施設が整備されると、新規に利用を希望する団体もあると思われます。 このことを踏まえたうえでご意見をお聞かせください。
3	その他、お気づきの点がありましたらお聞かせください。

※なお、倉敷市では、公共施設個別計画（案）について、2月14日（月）から3月4日（金）の間、パブリックコメントで意見を募集しています。

ご協力ありがとうございました。